

# 4

## アイディア集 の運用

---

アイディア集の運用に向けて

アイディアに取り組むには



本書を実際にどう使ってまちを良くしていくのか、  
その方法についてご紹介します。

## アイデア集の運用に向けて

アイデア集の運用に向けて、住民のみなさんとアイデア集の推敲を行う「アイデア集編纂会議」、アイデア集を多久のみなさんへ紹介する「アイデア集お披露目会」を行いました。アイデア集は完成して終わりではなく、多くの人に知ってもらい活動を広げる必要があります。

### アイデア集編纂会議（平成28年10月1日）

住民の有志12名（編纂会議メンバー）と共に編纂途中のアイデア集の推敲作業を行いました。全体の構成から、細かな言葉遣いまで議論が盛り上がり、他地区のみなさん同士が意見を交換しあう機会にもなりました。



▲アイデア集編纂会議の様子



▲各地区に分かれて修正部分  
話し合いました

レイアウトや文字の大きさなど「読みやすさ」を重視したアイデア集にするべきだという意見をもらいました。

2章の各地区の魅力と課題での各地区を代表する風景や建物、写真スポットは、地元のみなさんの視点で候補を絞りました。

読んだ人がまちづくりに参加したくなるようなメッセージを終わりにつけたいという意見が出ました。



## アイデア集お披露目会（平成 28 年 12 月 10 日）

お披露目会では、編纂会議メンバーが住民のみなさんに向けて各地区のアイデアを紹介しました。また、ミニワークショップ「アイデア集の広め方を考えよう！」を行い、アイデア集を有効活用していく方法をみんなで考えました。



▲編纂会議メンバーから住民のみなさんへアイデアの紹介が行われました。



▲ミニワークショップ「アイデア集の広め方を考えよう！」では、発刊したアイデア集を「どこ」で「だれ」に広めるのかを考え大きな模型で表現しました。



旗を使って、アイデア集を置くところを表現しました

区長会や長寿会、美化クラブなどで回し読みして、いろんな人にアイデアを知ってもらいたい！

多久

社寺、各公民館に置いて、まちの隅々までアイデア集を届けます！

西多久

30の区長が中心となって、アイデアを伝えて、市街地から山村部の人まで広めたい！

北多久

全地区公民館に着实に届けつつ、賑わいの中心からアイデアを拡散しよう！

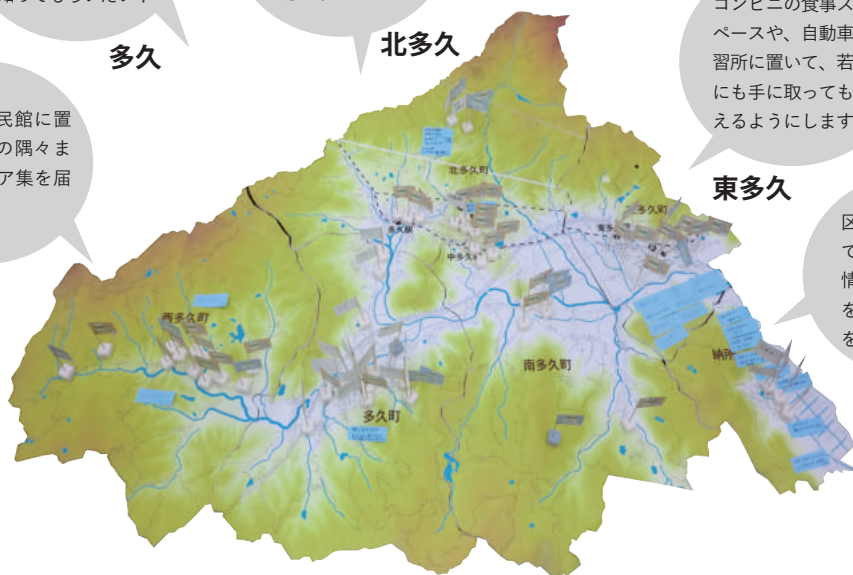
南多久

コンビニの食事スペースや、自動車教習所に置いて、若者にも手に取ってもらえるようにします！

東多久

区長が中心になって、回覧板や地区情報誌で周知活動を行い、協力の輪を広げよう！

納所



「アイデア集の広め方を考えよう！」各地区の話し合いの結果

# アイデアに取り組むには

## —魅力ある多久市をみんなで作ろう！—

各地区みんなで話し合い、数多くのアイデアが生まれてきました。これらたくさん  
のアイデアをかたちにしていくためには、みなさんの参加と行動が必要です。

では、具体的にどうすればいいのか？

ここでは、アイデア実現に向けた進め方をご紹介します。

### アイデアの進めかた

STEP  
01

#### アイデアを選ぼう！

アイデア集の中には、まちをよくするたくさん  
のアイデアがあります。やり方や人手、  
予算などを具体的に考えながら、  
アイデアを選んでみましょう！

STEP  
02

#### みんなでやろう！

アイデアをやりたくても、一人でやるのは大変です。地区の人  
やお友達に声をかけ、グループを組んでアイデアの進め方につ  
いて話し合ってみましょう！みんなでやることで楽しくなること  
は間違いありません！

STEP  
03

#### 相談してみよう！

実際にやるとなったら予算などの問題がでてきます。そこで窓口  
である多久市総合政策課に相談してみてください。関係する課と  
調整します。活用できる制度や補助金があればご説明し、自分た  
ちの手で地域を元気にしようとするみなさんのお手伝いをいたし  
ます。

STEP  
04

## 申請してみよう！

活用できる制度や補助金が見つかったら、申請してみましょう。ただし、実際に補助金が交付されるまで相当の時間がかかります。実施する時期などを考えて、申請してみましょう。

STEP  
05

## 開催してみよう！

補助金が交付されたら、いよいよアイデアの実施です。参加者を集めて、場所や道具等の準備を整えて、みんなで楽しく開催しましょう！

STEP  
06

## 報告してみよう！

みなさんの頑張りのおかげでアイデアがかたちになり、多久市を魅力あるまちにする素敵な一歩が踏み出されました。アイデアの取組は終了しましたが、完了報告の手続きを市役所で行ってください。

GOAL!

まちづくりは、市民のみなさんと行政が協力し、小さな活動を続けた結果として、少しずつまちがよくなる成果が生まれてきます。アイデア集にはまだまだたくさんのアイデアが詰まっています。これを始まりとして、引き続き多くのアイデアを実現していきましょう！

「みんなで創る」まちづくりのスタートです。

楽しみながら「わがまちづくり」を進めましょう！



## アイデアを実現・継続していくために

今、日本のいたる所で、自分たちのまちを良くしようと様々な活動が行われています。新聞に取り上げられる大きな成果をあげているものもあれば、地区の数人が関わる小さなものまで活動は様々です。

多くの活動が行われている中で、一つだけ共通することは、「やってみる」ことだと思います。やってみないと始まらない。アイデアを実行するため、続けていくため、次の事を考えてみましょう！

### 1

#### まずは、できるための条件探しをしましょう

「無理」「できない」理由を考えるのではなく、自分たちができる条件やその目的を考えてみましょう。

### 2

#### できることから始めて、周りに広げていきましょう

できることだけをやればいいと思いがちです。経験を重ね、仲間を増やし、できることを周りに広げていきましょう。

### 3

#### 失敗から学ぶこともあります

実際にやってみると、間違いや失敗もでてきます。その失敗から学び、次につなげることも大事です。

### 4

#### みんなで楽しめる活動をつくりだそう！

特定の人ばかり負担がかかる活動は長続きしません。活動に関わる人たちみんなで役割を分担し、メリットを共有できる仕組みを作りあげ、みんなで楽しく活動をしていきましょう！

## 活用できる主な制度

### 自発の地域創生プロジェクト（県）

地域の課題や解決方法を考え、事業を行うなどの自発的な取り組みを行う地域づくりを促すための制度です。

専門家を呼んで話し合いをしてみたい場合にも活用できます。

### さが未来スイッチ交付金（県）

人口減少や地域の活力低下が顕著な地域を対象に、集落等の維持や活性化、地域コミュニティの充実強化のための交付金です。

### ふるさと振興助成金（市）

地域の活性化を図ることを目的とした諸活動に要する経費に関する助成金です。



※やってみたいアイデアによって活用できる制度が違ってきます。  
詳しくは下記の窓口までご相談ください。

## 相談窓口

多久市総合政策課

TEL：0952-75-2116

FAX：0952-75-2110

E-mail：sougouseisaku@city.taku.lg.jp

お気軽に  
ご相談ください！

